

大阪の中小企業使

阪市、八尾市などの従業員10人以上、資本金500万〜3億円の中小メーカー。①鍛造・鋳造、樹脂成型、電子部品などの部品分野②金型③設備・装置④ソフトウェアなどのシステムの4分野で、他に

トヨタ本社へ 府編成の使節団

ない新工法・新技術を持つ企業ばかり。商談会にはトヨタ側も本社の50部門、関連会社約600社が顔をそろえる。商談がまとまれば、中小企業にとって販路の拡大だけでなく、世界トップレベルの品質基準を満たしたという「お墨付き」が得られる。

昨年9月、太田知事がトヨタ本社を訪れ、張富士夫社長と懇談した際、「大阪の優れた中小企業と『お見合い』をしてほしい」と要請した。張社長も以前から中小企業が集積する東大阪市に関心があったといい、ほとんど拍子に話が運んだ。

【田中功】



「スローフード・マニフェスト」を出版

「スローフード運動の実態が、日本には全く伝わっていない」

食や環境問題のジャーナリスト。約10年前から農村や野菜売り場を取材し続ける。ニッポン東京スローフード協会設立発起人の一人でもある。

かなまら ひろみ
金丸 弘美さん

リアで取材。スローフード協会本部の活動を詳細に報告した「スローフード・マニフェスト」（木楽舎）を出版した。スローフードは、大量生産の画一的な味によって忘れ去られたつつある伝統的な食文化を守り伝えるようとする哲学や手法の

肝心なのは 仕組みを作ること

総称。単純に昔の食材を取り出すこと。彼らにはそ復元したり、有機野菜を栽培することではない。驚いたのは100人も「肝心なのは、小規模の生産者にきちんとお金が回っていく仕組みを作



佐賀県出身。子供の誕生をきっかけに食の安全を考え始めた。3年前、徳之島に移住。51歳。

絶滅の危機にある食材を守る「味の方舟」プロジェクトなどで、行政や企業から協賛を受けているという名譽が得られた。「協賛企業は、イタリヤの伝統文化を守っている」という名譽が得られる。そこまで意識付けさせた協会はすごい。日本でも同様の活動は文と写真・佐々本浩材